

IAMAS ARTIST FILE #05

MAEBAYASHI Akitsugu
THE JOURNEY TO MAKE A PLACE

前林明次 場所をつくる旅

2017年7月22日(土)－8月20日(日)

10:00－18:00 (最終入場17:30)

岐阜県美術館 展示室3

夜間開館日 | 8月18日(金)は20:00まで開館(入場は19:30まで)


休館日 | 月曜日

所蔵品展示観覧料 | 一般 330円(270円) 大学生 220円(160円) 高校生以下無料

()内は20名以上の団体料金

身体障がい者手帳、療育手帳、精神障がい者保健福祉手帳の交付を受けている方とその付き添いの方(1名まで)は観覧料を免除いたします。展示室改札で手帳をご提示ください。

主催 | 情報科学芸術大学院大学[IAMAS] 岐阜県美術館

 情報科学芸術大学院大学

 県民文化の森 岐阜県美術館
THE MUSEUM OF FINE ARTS, Gifu

特集

前林明次 場所をつくる旅

MAEBAYASHI Akitsugu: THE JOURNEY TO MAKE A PLACE

畠中 実 (ICC主任学芸員)

長谷川 新 (インディペンデント・キュレーター)

伊村 靖子 (IAMAS講師)

モデレーター：松井 茂

テーマ

「いま、ここ」にいくつもの場所が重なっている。「岐阜県美術館」は日本の、岐阜の、美術館という場所。さらに絵の中にはたくさんの「場所」が描かれていて、美術館は無数の「場所」の収蔵庫と言えそう。ここで明治時代の洋画家、山本芳翠が描いた沖縄の海岸風景《琉球漁夫釣之図》と出会った。この絵が描かれた場所を訪れ、音を録り、その絵に重ねてみようと思う。風景画の音によるアップデート。明治時代の沖縄で芳翠によって描かれた絵、そして2017年にその音を探す旅。そのような旅の重なりからどのような「場所」が立ち現れることになるだろうか（前林明次 - 展覧会フライヤーより）。



山本芳翠《琉球漁夫釣之図》(1887-88) 展示作業風景